

労働市場の概要（平成30年5月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成30年5月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.92倍となり、前月と同水準。
前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.7%増加し、有効求職者数(季節調整値)は0.6%増加した。また、新規求人数(季節調整値)は2.3%増加し、新規求職者数(季節調整値)は2.6%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(14.2%増)、製造業(3.0%増)、運輸業・郵便業(20.0%増)、卸売・小売業(27.7%増)、宿泊業・飲食サービス業(16.1%増)、医療・福祉(14.2%増)、サービス業(他に分類されないもの)(15.4%増)と全ての産業で増加したことから、全体でも対前年同月比15.3%増と9ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で5.0%減と9ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、3ヶ月連続して1.9倍台となり、高水準が続いている。

県内の雇用情勢は改善が進んでいる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

5月の有効求人倍率は1.92倍となり、前月と同水準。

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 5月の有効求人は54,976人で、対前年同月比(原数値比較)で6.7%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.7%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で33ヶ月連続の増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 5月の有効求職は30,759人で、対前年同月比(原数値比較)で4.1%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で14ヶ月連続の減少となった。

(3) 5月の正社員の有効求人倍率は1.29倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

5月の新規求人倍率は2.95倍となり、前月に比べ0.14ポイント上昇。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 5月の新規求人は20,154人で、対前年同月比(原数値比較)で15.3%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.7%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で9ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 14.2%の増加 (3ヶ月連続の増加)

製造業 3.0%の増加 (3ヶ月連続の増加)

運輸業・郵便業 20.0%の増加 (2ヶ月連続の増加)

卸売・小売業 27.7%の増加 (2ヶ月連続の増加)

宿泊業・飲食サービス業 16.1%の増加 (2ヶ月ぶりの増加)

医療・福祉 14.2%の増加 (25ヶ月連続の増加)

サービス業 15.4%の増加 (5ヶ月連続の増加)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 5月の新規求職は7,456人で、対前年同月比(原数値比較)で5.0%減少し、対前月比(季節調整値比較)では2.6%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は9ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は595,607人で、対前年同月比0.6%の増加となり、101ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は6,264人で、対前年同月比2.4%の減少となり、受給率は1.0%となった。